

# Rotary

## Yachiyo



### 今回例会行事

テーマ：ロータリーの友

(毎月号を楽しみに活用していますか?)

担当：雑誌委員会 卓話者：ロータリーの友地区代表委員 海寶勘一様

### 次回例会

テーマ：焼き物

担当：会員増強委員会

卓話者：永田勝久会員

◆◆◆◆第2786例会◆◆◆◆

司会 佐野忠信

「それでこそロータリー」  
「四つのテスト」 齊唱

### お客様

習志野ロータリークラブ 椎名博信様

### 会長挨拶

会長 安宅照男



私は八千代交通安全協会より毎年の街頭監視活動依頼に基づき、近くの小学校交差点にて朝7時～8時まで活動を毎年四季に合わせ行っています。

今年度の春の交通安全運動は、4月6日～4月15日までの十日間全国で行われています。スローガンは、

2024-25年度国際ロータリーテーマ

「ロータリーのマジック」

2024-25年度クラブテーマ

「互いに親しみ・広げよう交流と親睦」

## 週報 第2787回

2025年4月18日

八千代ロータリークラブ CLUB NO.15070

「青だけど自分の目で見て確かめて」です。

重点目標は

\* こどもを始めとする歩行者が安全に交通できる道路交通環境と正しい横断方法の実施

\* 歩行者優先意識の徹底とシートベルト・チャイルドシートの適切な使用の促進

\* 「飲酒運転」や「ながら運転」等悪質・危険な運転の根絶

\* 自転車・特定小型電動自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底です。

普段意識しづらい交通マナーの重要性を改めて感じるとともに、地域住民の交通に対する意識の違いも実感しました。

警察官と同じ制服を着て監視しているのですが、信号無視や慌てて此方を確認し急に止まる車両など、交通ルールが十分守られていない場面も見受けられます。

ここ最近「止まれ」の標識のある場所に警察官が立っています。車両が完全に「停止しなかった場合」に適用されます。違反点数2点と、7千円の反則金が課せられます。又、踏み切り通過をする際に一時停止をしなかった場合、踏み切り不停车等違反となり、違反点数2点、9千円の反則金が課せられます。

自分では、ブレーキを踏んだのに、なぜ

違反になったのか疑問に思う場合もあります。要因として、一時停止において、車両が完全に停止することが求められますが「徐行していた」「ブレーキを踏んでスピードを落とした」だけではダメです。車が完全に静止した状態にならないと違反となってしまいます。一時停止において、停止線がある場合は停止線の手前で、ない場合は交差点の直前で停止する必要があります。仮に完全に停止していたとしても、正しい停止場所でなければ「停止する場所が間違っている」と判断され、違反になることがあります。

一時停止違反を防ぐためには、完全な停止を確実に実行するために、「2～3秒停止する」ことを心がけます。一時停止標識がある場所では、停止場所を確認し、ブレーキをかけた後は車が完全に停止しているかをしっかりと確認するようにしましょう。例えば、もし交通ルールが定められておらず、自動車や自転車を運転する上でのマナーが問われることがなかったとしたら、安心して表を歩くことが出来るでしょうか？ルールが整備され、何より皆にルールやマナーを守ろうというモラルの意識があるからこそ、安心・安全が保たれているのでしょうか。

買い物をするときのことを考えてみると、どうでしょうか？食材を買うためにスーパーマーケットに出かけたとして、そこで手にする商品は、野菜にしても、魚にしても、肉にしてもすべて自分以外の誰かが生産したものです。どのように生産されたかわからない食材を、何のためらいもなく口にすることが出来るのでは、私たちの心のどこかに食材の生産や物流に携わる人々は、きっと誠実な仕事をしているはずだという信頼があるからではないでしょうか。これもモラルによって保障される安心・安全の例えといえます。

私たちはこの地球上で、たった一人で生きているわけではありません。家族をはじめ、学校や職場などの身近な人間関係から、地域社会や国全体、さらには国際社会といった大きな繋がりまで多くの人たちとの関わり合いの中で、お互いに支えながら生きています。そのつながりをより良いものにし、円満な社会生活を営むための知恵として、道徳や社会のモラルと呼ばれるものが生まれたのではないでしょうか。

## 幹事報告

幹事 寺沢一三



### 【理事会報告】

- ・社会福祉協議会に次期理事として引き続き、橋本会員を推薦します。

### 【報告事項】

- ・つくば学園ローターアクトクラブより、【小児心臓移植を増やすプロジェクト】の例会案内が届きました。

## お客様ご挨拶

習志野ロータリークラブ

椎名博信様



皆さまこんにちは。相変わらず賑やかで活気のある楽しいクラブだという事が、よくわかりました。今日は橋本さんの話を聞きにまいりました。

私は2代前にガバナー補佐をさせて頂き、八千代ロータリークラブにも何度も訪問しました。半分以上の方は、顔を覚えていてお元気そうだなど感心しております。

習志野ロータリークラブも八千代に負けないような楽しいクラブにしていきたいと思っていますので、今後ともよろしくお願ひ致します。

## 委員会報告

クラブ広報委員会 委員長 菊川秀明

本日配布した週報で1ページ目、上代会員の鯨のお話の2行目に、南東洋と記載がありますが、正しくは南氷洋となります。修正の程、よろしくお願ひ致します。

親睦活動委員会 委員長 飯田明彦

5/15～16の親睦旅行に伴い、旅行会社さんが現地に赴き、ガイドブックを購入して下さいましたので、回覧します。QRコードがありますのでダウンロードをお願いします。

また4/25の例会後に30分ほど万博の説明会を行います。下準備がありますのでご参加をお願い致します。

## お祝い

本人誕生日：永田会員



本人誕生日：日下部会員



夫人誕生日：山崎晴代様



## 例会行事

クラブ広報委員会 委員長 菊川秀明

本日は、橋本会員に卓話をお願いしております。本日はみなさんからものすごく沢山のニコニコがあり、橋本さんへの期待が大変大きいと感じております。どうぞご期待下さい。

テーマ：徒然なるままで

リタイアメントの思考錯誤

卓話者：橋本幹雄会員



まず最初に表題の意味について説明いたします。

表題の「徒然」とは、なにもやることがなく、退屈で、物思いにふけり、しんみりと寂しく、変化がなく同じような状態が続くこと。

リタイアメント（引退生活）とは、目覚めた時何もすることがなく、眠るときには何かやり残している。そんな暮らしである。

試行錯誤とは、様々な方向を繰り返して試みて失敗を重ねながら解決方法を追求すること。

思考錯誤とは、「考え」と「現実」の間に齟齬があること。

通常は、「しこうさくご」と言う場合は、「試し行う」を使いますが、今回は「思い考える」をあえて使いました。結論から言うと、現役時代に憧れていた何もしないで良いと言うリタイアメントの生活が、その思っていたこととまるで違っていたと言うことです。

世田谷区に浄真寺と言うお寺があります。そこに九つの品(しな)と書いて「九品仏(くほんぶつ)」という仏さまが、ジョウボン堂(上品)・チュウボン堂(中品)・ゲボン堂(ゲヒン)に祀られています。ここから、じょうひん・チュウひん・ゲヒンの語彙が生まれたと言われております。

そこで、「冗談や洒落が上手い人は、物事を批判的に見る目を持っている。」と言われておりますので、お互に思っていたことと現実の違い現わした「思考錯誤」のジョークを皆様に合わせて中品級でご披露致します。

オナシスとジャクリーンが世界一周旅行でインドに立ち寄った折のこと。コルカタの街角で二人は笛吹きが笛を吹くと一本のヒモがスルスルと空中に立つのを見て、おお、これこそ東洋の神秘と仰天したという話があります。

リタイアして早5年目になります。これまで集めて来た書籍を半分は古本屋に売却し、残りをふらっとホームゆりのき台に寄贈しました。今まで本から吸収(インプット)の時代だったが、これからは蓄積したものを放出(アウトプット)の時代と決めて、したいことだけをしよう。と、思っていたが、「はて、待てよ。したい事ってなんだ?」と早くも躊躇してしまった。したいことは山ほどあり、したい時間は死ぬまである。なのに何をしていいのか。分からぬ。そんな今日この頃。

新入会員の方もだいぶ増えましたので、簡単に私のプロフィールを紹介します。昭和48年(1973年)に私鉄系ディベロッパーに現役で入社して、サラリーマン生活

13年半を経験して36歳でドロップアウト。勝田台の駅近くに独立し会社経営を34年半継続したが70歳でリタイアメント。その間48年間を不動産業務一筋に働いてきました。務めた会社も1社、職種も1種、起業した会社も1社を貫いた保守的な男であります。裏を返せば、多種多様な業種や人間関係に挑戦出来ない臆病で、優柔不断な気の小さい男ということでしょうか。

先般、岡三証券の支店長の方が卓話をされた際に経歴を披露されておりました。出世する方はすごいもんだと感心させられましたことが一つあります。私がサラリーマンを馘首(くび)になった同じ年齢の時に、彼は部長になっておりました。私はと言ふと、恥ずかしながら課長にもなっておりません。課長補佐見習いの落ちこぼれだったことを今更ながら再認識させられました。

これには原因がありまして、入社2年半の若造がいくら後輩を庇うと言っても、当時の営業所の上司(所長)と真っ向から喧嘩する愚を犯してしまいました。平社員が上司と喧嘩して勝てるはずがありません。以後、サラリーマン失格のレッテルを張られ問題児として評価は最下位となってしまいました。減点主義の人事評価ですから、一度ついた汚点は挽回できません。こんな訳で私事ですが、私は会社組織で出世する方があまり好きではありません。これは単なる敗残兵の嫉妬と羨望の表れであります。

そして一言  
「出世魚も 最期は 刺し身か活け造り、や!」(誠に失礼ではあります)

私の職業は不動産業ですが、この職業は賃貸業業務では「人生の縮図」を見る思いをし、売買業務では一般の方は戸建てやマンションや事務所など不動産物件を売買する機会は一生の間に1回か2回で多くて3回あればいい方であります。個人資産の中でも一番高額のものですから、契約時のトラブルで見せられる人間の本性剥き出しの姿を見せられるにつけ、気が滅入ったものです。

こんな訳で、その解決策として友達の少ない私は各種の本に無聊を慰めておりました。また、独立後に会社のホームページを

立ち上げる際に「ニヤントラのサラダバー」と言うブログを書き始め、そこで気分を紛らわせておりました。このブログには思わぬ反響がありましたが、読者がマニヤックな方々であったのも意外でありました。

「死にたいの」「に」の字を抜いて 欲しい後家」など言行不一致な文を書き連ねていたら、ついた渾名が「エロオヤジ」。しかし、私は「我が文は淫らなれども、我が性は清らかなり」と自負しておりました。

この、書籍とブログが今思えば私の心の平静を保つのに大いに役立ったものです。会社組織の上意下達の上下関係に自分の一生を決められてたまるかと嫌気がさして、一国一城の会社の主(あるじ)として横一線のはずと思われた世界に身を投じたのです。

しかしながら独立後にも、地盤・看板・カバンを持たないサラリーマン崩れの36歳の若造には、乗り越えられない壁が待っていました。それは「持っているモノ」と「持っていないモノ」の所有間格差でありました。「最初はみんなおなじスタートラインだと思っていた」のCMの通り、自分にとっての自由には大きな代償が現実味を持って迫ってきたのです。

「同業は商売仇」「人に弱みは見せられない。」「男のダンディズムはやせ我慢」「人生は悪い冗談の連続である」と弱肉強食の中で、私が唯一得ることが出来たのは「嫌なことは敢えて、ジョークで昇華すること」でありました。人間、どこかで内心の懊惱を吐き出す捌け口が必要ではないでしょうか。

「橋本さんは冗談なのか本気なのか分からぬ。」と、よく言われたものです。「橋本さんって、本気か冗談か分からぬ。」と言って何人の女性が私の傍から去って行ったことか。私は常に本気なのに実に残念であります。中には、「橋本さんって、本当に馬鹿なんですか?」なんて真顔で聞きに来る強者(つわもの)もいました。

嘗て、乗っていた自動車を下取りに出した時にディーラーの営業マンに言われたことがあります。

彼は私の車をざっと見て、  
「お客様、この車は年式も古くて使用価

値はありますがあつ利用価値がありませんね。」

私がどう言うことか尋ねると、曰く「失礼ですが、この車は動くのですから乗って乗れないことはないですが、誰も乗りたいと思う人はいませんよ。」と。「じゃ何か? やってやれることはないが、やりたいと思いますか? この高齢の女と! ってことか?」と尋ねたものです。

しかし、人間はリタイアした時こそ、その人の利用価値が問われているのではないかと思うのですが。人間は中古車とは違うのですから。と思いたいではないか。

最近、高齢者(60代~80代)の交通事故(アクセルとブレーキの踏み違いや逆走)や切れる老人(高齢者のカスハラ)を、年齢で一律に老害として話題になっておりますが、高齢と言うだけで「老害」と判断していいものなのかと感じております。

ある脳科学者の研究論文によると『人間は年齢を重ねれば能力が落ちると考えがちであるが、それは間違いである。確かに歳をとると共に記憶力が落ちる。しかし、聴力や言語、記憶、感情などを司る側頭葉の機能は、認知症になったりしない限りまず機能低下しない。高齢になると思考力や読解力が落ちるかと言えば、ほぼ落ちないと考えられている。その意味で経営が出来るか否か(思考力がなくなる。)は、その人の年齢と別の話である。

アメリカでは1967年に「雇用における年齢差別禁止法」が成立して、採用、賃金、解雇、労働条件など、あらゆる場面での年齢による差別が禁止されている。

結論として、高齢だからと言うだけで「老害」と決めつけるのは、年齢による差別に当たる。』と述べております。

別子銅山中興の祖伊庭 貞剛氏(いばていごう)は、「青年の過失、老人の跋扈」と言う言葉を残しております。事業の発展に最も害するものは、青年の過失(失敗)ではなく、老人の跋扈である。跋扈(ばっこ)とは、のさばり、はびこる、ことですが、これは高齢によるものではなく、いつまでも一つの権力に固執して威張り腐っていることである。

ただ口うるさい年寄り連中は周りに嫌わ

れる傾向がある。これは年齢よりも、そのヒトの持っている元々の性格(本性)に起因するものが大(だい)ではないか。と考えられます。

嘗て、資生堂名誉会長の福原義春氏が「『価格』は目に見えますが、『価値』は見える人にしか見えません」と述べております。

そこでフランスの新聞記者がその福原さんに「あなたの個人財産はどれくらいですか?」と尋ねると、福原さんは「私の唯一の財産は私のエスプリ(機知。その場で咄嗟に働く知恵)です。これは価格換算も売買もできるものではありません」と答えたそうです。実に的を射たウイットに富んだ話ではないですか。

最後に、このエスプリに関連したジョークを。

盲人(人間)を侮るな(馬鹿にするな)というお話。

女のあんさんがおりまして、その手を触れただけで

「ははあ、これは週刊文春です」「これは週刊新潮です」と云い当てる。

(興味ある人は捲(めく)るが、関心の無い人は捲る気も起きません。さて、ナニを捲るのかは?)

このエスプリこそ、リタイアした人間の利用価値ではないかと思う次第です。

私には、「老兵が消え去る」ということがどうしても納得がゆかない。

人生において命ある限り、戦士の休息はあっても、戦士の終焉などあるはずがないのである。は、寺山修司の言葉であります

す。

つらつらと我が人生を振り返ってみると、私は友達は少ないが、今までに出会った人には恵まれたと感謝いたしております。

私のリタイアメントの日々で後悔するしたら、「ああ、もっと遊んでおけば良かったかな」と思うことです。でも、「人生に後悔がなければ、それがイコールいい人生だというものではない」とも思っております。

人間、男も女も色気が無くなったらお終いです。これからは次の句の心境で生きていくと思う今日この頃です。

「まだ尻を 目で追う老いや 荷風の忌」  
(小沢 昭一)

～ニコニコ BOX～

¥47,000-

☆皆さまご無沙汰しております。

橋本さん卓話よろしくお願ひ致します。

習志野ロータリークラブ 椎名博信様  
☆83歳になりました。 永田

☆もうすぐ年が1つ大きくなります。日下部

☆ありがとうございます。 山崎

☆習志野ロータリークラブ 椎名様

ようこそ八千代ロータリークラブへ☆  
安宅・日下部・三井・杉・上代・

☆橋本さん卓話楽しみです☆

日下部・上代・杉・三井・寺沢・安宅・伊藤

鈴木健治・江頭・浅野正敏・栗原・遠藤

葉山・杉山・江口・花島・植村・菊川・飯田

山浦・朝戸・中島仁・中村・石渡・鈴木利雄

池田・佐久間・及川・飯生・中島貞好・佐野

宮野

☆前回欠席です。 山崎

☆本日もよろしくお願ひ致します。 上村

近隣クラブ例会日	例会場
火曜日 四街道R.C	四街道ゴルフ俱楽部
火曜日 八千代中央R.C	ウィッシュトンホテル・ユーカリ
水曜日 習志野R.C	習志野商工会議所会館
水曜日 佐倉中央R.C	ウィッシュトンホテル・ユーカリ 最終わいべーと夜間
木曜日 佐倉R.C	佐倉商工会議所
木曜日 習志野中央R.C	習志野商工会議所会館

- クラブ広報委員会 委員長: 菊川秀明 副委員長: 佐久間勇治
- 欠席の際は必ず月曜日迄に事務局に連絡して下さい
- 例会日: 金曜日 12:30 ~ 13:30
- 例会場: ハッソ・ノウイータ(〒276-0049 八千代市緑が丘 1-1-1 公園都市プラザ 1F: FAX 047-450-0050)

	会員 総数	出席 対象者	出席者	%
4 / 11	5 5	5 1	4 5	88.23

4月のロータリーレート 1ドル¥150-